

# OES NEWS

オーダー・エクスプレス・サービス ニュース

葵ロール株式会社 ISO 9001 認証取得

TEL 0463-72-5501

FAX 0463-71-9827

フリーダイヤル 0120-834-028

E-mail : info@aoi-roll.co.jp

ホームページ : http://www.aoi-roll.co.jp

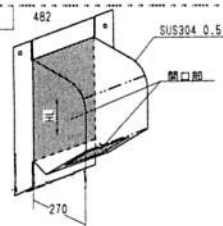
皆様の後方支援部隊として活動。必要になった資材や部品を1個から製作。薄板金属の加工が主体。金属以外もお問合せください。


**1 ステンレス製ウェザーカバー @64,000**

**用途** キッチン換気用の屋外部材。都内密集地で隣地境界線に抵触しないよう既製寸法に無い製品が必要になった。

**仕様** 材質はSUS304HL0.5。レーザー、曲げ加工で成形し溶接組付け(形状的に絞り型が必要になる箇所を用意し組付ける方法を採用)。溶接部に再研磨を実施し繋ぎ跡が目立たないようフォローした。

設計終了から納品 7日

**概要図** 

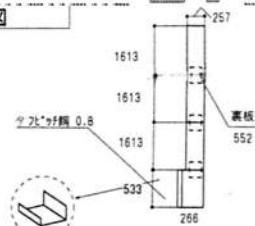



**2 インテリア銅板(採寸・取付含む) @163,800/一式**

**用途** 施主がアメリカで見た色調の銅板を改修の際にインテリアとして飾りたい。複数用意した表面サンプルから選んだこだわりの製品です。

**仕様** タブピッチ銅0.8という加工例僅少な材質。切断と曲げで成形し、表面を腐食処理して納品。この表面処理が緑青等とは異なる特殊なもの。サンプル提示→了解を進める。取付はモルタルへの糊貼り。裏板を使いジョイントの段差を最小にした。

設計終了から納品 8日

**概要図** 




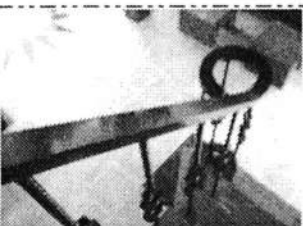
**3 エスニック風階段手摺(現調含む) @480,000/一式**

**用途** 邸宅の雰囲気に合わせて手摺を付けたい。既製の縦格子に合わせた手摺を製作。階下にはR部と同形状の台座を2段重ねし高級感を高めた。

**仕様** 主な材料はAL FB30×60。ジョイント断面とビス穴は精密加工。手摺R部と台座の2連R部は特殊加工で成形した。Rと直線の連結は溶接。表面は着色アルマイト(アンバー色)を実施した。階段が出来上がっていた為、現場採寸を行い慎重を期した。

設計終了から納品 19日

**概要図** 

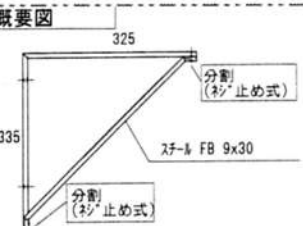


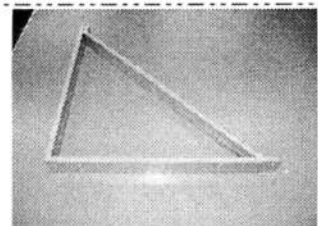
**4 カウンターブラケット @63,450/3セット**

**用途** ガラスカウンターを支える部材。お客さんが用意するアクリル板を挟み込めるようにセンター部にガイドラインを刻んだ。

**仕様** スチールFB9×30を使用。3分割ネジ止め仕様にした。ネジ止め用穴と斜めカットは精密加工。表面はシルバー焼付としご希望のステンに近い色を表現。ネジ類も添付した。

設計終了から納品 9日

**概要図** 

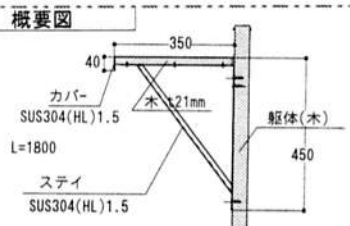


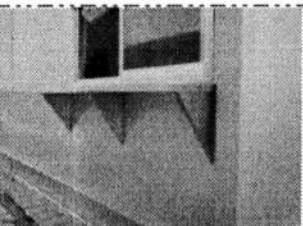
**5 ステンレス製カウンター(取付工事含む) @100,500/一式**

**用途** 倉庫建物の窓下外部にカウンターをご要望された。表面強度に配慮してほしい。

**仕様** カバーとステイはSUS304HL1.5を使用。カバーは切断、切欠、曲げの後、カウンター内部に21mm合板を接着剤で固定した。ステイは成形溶接しカバーと木ネジで固定し一体化した。当社スタッフが取付工事を担当した。

設計終了から納品 3日

**概要図** 





**6 ステンレス製庇(取付工事含む) @190,000/2棟分**

**用途** 本紙バックナンバーをご覧頂いたお客様からのオーダー。加工例とほぼ同じ形状で寸法を現場に合わせた。ターンバックルなど取付部材も製作。

**仕様** 庇本体の材料はSUS304HL1.5。成形後、補強部を溶接で組付ける。SUSターンバックルは市販品を購入し改造。止め金具もSUSを使用。お客様から下地位置の情報を頂きそれに合った取付部材を製作。取付工事も当社で行う。

設計終了から納品 7日

**概要図** 



\* 表示のコストは税抜き、運賃込みの価格です。運賃の大小や一度の生産数量、材料価格の動きにより価格が変動することをご了解ください。  
 \* 納品までの日数は設計終了時を起点とした日数の表示で、見積依頼日または受注日を起点とした場合、日数が加算される点ご注意ください。

**後記**

上記アイテムNo.31はお引合から納品まで2ヶ月を要しました。施主様が購入したエスニック調の雰囲気の縦格子に合う手摺を要望されました。形状(Rにするか角にするか等)の入念な打合せ後、加工の可否や限界について検討し、取付に支障無きようスタッフ2名が現地採寸を実施、又用意してあった既製品縦格子と色合わせし表面色を決定。

階段最下部に取付く予定の縦格子の長さが足らなかった為、当社設計スタッフが提案し2連の台座を追加し手摺と整合させつつ高級感のある雰囲気に仕上げました。